

又エック

女性ゼロ議会をなくそう！ 女性議員を増やそう！

男性偏重政治が 原発政策にもたらす弊害

日時：2012年8月25日(土)15:30～

場所：国立女性教育会館 研修棟 2階大会議室
埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728 TEL0493-62-6724・6725
(東武東上線 武蔵嵐山駅から徒歩12分)

女性議員の余りの少なさ！ 日本を暮らしやすい社会にするには、男性だらけの議会ではどうにもなりません。原発に頼らない社会への転換が急がれているにも関わらず、原発事故の反省もないまま、命を顧みない企業優先の再稼動が始まっています。女性議員の少ない男性偏重政治が、原発政策にどのような影響を与えたのか。大惨事を再びくりかえすことのないよう、原発政策とジェンダー平等がどのようになっているのかを、現場から模索します。

報告者 **勝又みづえ** (岩国市民)
蛇石 郁子 (福島県郡山市議)
能登 恵子 (福井県小浜市議)
伊藤 由子 (宮城県加美町議)
司会 **三井マリ子** (全国フェミニスト議員連盟)

資料代 500円
問合わせ 電話 090-4125-9259 (陣内やすこ)
080-2880-4412 (勝又みづえ)
Mail info@afer.jp

主催 **全国フェミニスト議員連盟** (日本の政策決定の場である議会にあまりにも少ない女性議員を増やすため、1992年に全国の市民や議員がつくった会員組織。代表：片山かおる小金井市議、日下景子神奈川県議)